



介護老人保健施設経営セミナー日程表

－ 在宅復帰支援型施設として求められるもの －

主催：独立行政法人福祉医療機構

共催：公益社団法人 全国老人保健施設協会

〈開催日〉 平成24年11月2日（金） 〈会場〉 全社協・灘尾ホール

平成24年度の介護報酬改定では、介護老人保健施設における在宅復帰支援機能の強化の観点から、在宅復帰の状況及びベッドの回転率を指標とした報酬体系の見直し等が行われました。これは、本年2月に閣議決定された「社会保障・税一体改革大綱」において示されている、2025年に向けた地域包括ケアシステムの実現のための、高齢者の自立支援型のサービスの強化と重点化に沿ったものだとしています。

他方、在宅復帰支援機能の強化の取組みについては、その受け皿としての在宅介護を担う通所リハや訪問リハの整備が必要不可欠ですが、その整備が十分には進んでいないという指摘もあります。これは、報酬上の評価の問題であったり、限られた報酬の中でそれらを適切に実施するビジネスモデルが未確立であったりすることなど様々なハードルが指摘されています。今回の報酬改定の柱となった地域包括ケアシステムへの流れを考えると、今後ますます在宅復帰支援機能の強化・本格的な実現に向けた政策的誘導が進んでいくものと考えられます。

そこで、今回のセミナーでは、介護老人保健施設に期待される在宅復帰支援機能や、求められる経営戦略のあり方について、最近の政策の動向や先進的な実践事例報告等を交えつつ、皆様とともに考えます。

09:50～10:20	受付（30分）
10:20～10:40 （20分）	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事長 長野 洋 公益社団法人 全国老人保健施設協会 会長 木川田 典彌 氏
10:40～12:00 （80分）	「地域包括ケアシステムにおける介護老人保健施設の役割」 〈講師〉公益社団法人 全国老人保健施設協会 会長 木川田 典彌 氏
12:00～12:10 （10分）	「平成24年度 医療関係融資制度の概要について」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
12:10～13:10	休憩（60分）
13:10～14:30 （80分）	「平成24年度の介護報酬改定を踏まえた我が施設の取り組みと戦略について」 〈講師〉医療法人社団 裕正会 介護老人保健施設 ウェルケア新吉田 事務長 漆間 伸之 氏
14:30～14:40	休憩（10分）
14:40～16:00 （80分）	「在宅復帰の向上のための取組みについて」 〈講師〉社会医療法人 若弘会 介護老人保健施設 竜間之郷 施設長 大河内 二郎 氏
16:00～16:10	休憩（10分）
16:10～16:30 （20分）	「経営指標から見る介護老人保健施設の経営状況」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課 課長代理 秀平 政浩

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。